



若木さなえ

私のあゆみ

介護の現場から市政に

介護の現場で利用者さんに「ごめんね」と言われるたびに切ない気持ちに…。老いることは自然なこと。政治の責任で支える体制をつくるべきと市議に立候補しました。



すべての人の尊厳に向き合う

議員になり、虐待、DV、パワハラ、コロナ禍での困窮…多くの相談が寄せられています。すべての人の命と尊厳に向き合い、あきらめず追求する日々です。



すべての方によりそい誰かが暮らしやすい社会へ

めざす政治・趣味特技

食糧支援・困窮者支援の現場に相談員として参加。人生の困難に寄り添い、声を聴き届けます。



市民のみなさんのお話を聞く事を大切にしています

心安らぐのは、愛犬をわしゃわしゃ撫でる時。

若木さなえさんと力をあわせてがんばります

参議院議員(東京選挙区)

山添 拓



ウクライナ危機に乗じた「戦争する国づくり」を許さず、行き過ぎた新自由主義を転換し「やさしく強い経済」をつくりまします。市民の命と暮らしを守る先頭に立ってきた立川市議団と力をあわせてがんばります。

コロナや物価高騰から暮らしをまもる
ひきつづき5名の市議団を!



(左から)若木さなえ、中町さとし、永元きょうこ、上條彰一、浅川修一の各氏

あなたのお力をお貸しください!

● 宣伝活動にご協力ください

ポスターの掲示、ビラやリーフレットの配布活動にご協力ください。街頭演説への手ぶりも励みになります。SNSでの発信・拡散もぜひお願いします。

● お友だちをご紹介ください

つながりを生かして、お友だちやお知り合いに支持を広げてください。紹介していただける方がおられましたら、ぜひお知らせください。

● 募金もおねがいします

企業・団体献金、政党助成金に依存しない日本共産党を支えてください。募金は郵便振替やネット(東京都委員会 HPから)でも受け付けています。

若木さなえ事務所

- 住所 立川市西砂町6-55-7
- 電話 042(560)9557
- メール wakakisanae@gmail.com

活動地域

- 砂川町
- 上砂町
- 一番町
- 西砂町

元介護士。市議2期8年。
命と尊厳はゆずれない。



立川市議会議員(2期)

若木さなえ

わかき

国立市生まれ。都立第五商業高校卒。
家族の介護、障害のある方や高齢者の在宅介護、老人保健施設で働く等18年介護に携わる。
2014年初当選で立川市議2期(党市議団副団長、国保運営協議会委員)立川平和委員会理事。



<http://yuiuidori.net/jcptachikawa/>



日本共産党



日本共産党立川市委員会が若木さなえさんの政策と見解を発表しました
2022年5・6月号外 発行 立川民報社/立川市上砂町3-20-1

若木さなえ



介護の現場から
市政に送り出して
いただいて以来、命と
尊厳を最優先に活
動してきました。

国保料の値上げ

を3年間、介護保険料の値上げを6年
間ストップさせ、介護資格取得補助等
ができました。高齢者のみならず、コロ
ナ禍で現役世代や若者からの相談が
増えています。「誰にも相談できなかつ
た」「自分が悪いと思っていた」など、
孤独に困難を抱え、自分を責めている
方も少なくありません。

利益優先で競争をあおり、自己責任
をおしつける「新自由主義の政治」を
やめさせ、一人ひとりを大切に、「困っ
た時に安心して相談できる立川市」に
変える決意です。みなさんのお力をお
貸してください。



自己責任おしつけの政治から市民を守ります

福祉政策の実現に力を尽くしました

実績1 国民健康保険料3年間、
介護保険料2期6年間値上げストップ

実績2 コロナ対策やワクチン予約の改善

コロナが広がりだしてすぐに電話で調査を行
い、困難に陥っている方の声を届け、対策を要
請。介護現場への衛生用品等の支援や給付金、
自宅療養者への支援が実現しました。

実績3 相談支援の充実

ひきこもりの方や 8050 問題、生活困窮など
「どこへ相談してよいか分からない」という方も
安心して相談できる体制を求めてきました。

4月から地域福祉課が新設され、訪問による
相談・支援体制をつくらせることができました。

みなさんと一緒に実現します！

公約1 コロナと物価高から暮らしまもる
緊急支援

- ▽ 生活に困窮している人に、市独自の 5 万円
の給付金
- ▽ 小中学校の給食費への補助
- ▽ 国保料ひとり 1 万円値下げ

公約2 砂川地域の交通不便解消と高齢者
等の移動手段を確保します

公約3 介護・保育・福祉の現場での
待遇改善と人材確保

公約4 米軍横田基地の
オスプレイ配備撤回

